

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2023 年 第 15 週（4月10日~4月16日）

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	1 人 類型 患者 血清型 O157
四類感染症 E 型肝炎	1 人 推定感染地域 国内
レジオネラ症	3 人 病型 肺炎型 3 人
五類感染症 アメーバ赤痢	1 人 病型 腸管アメーバ症
ウイルス性肝炎	1 人 病型 B 型
クロイツフェルト・ヤコブ病	1 人 孤発性
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 人 血清群 A 群 1 人 G 群 1 人
梅毒	5 人 病型 早期顕症 期 2 人、 早期顕症 期 3 人
百日咳	2 人 年齢階級 7 歳 1 人、20 歳代 1 人

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>) 内の「陽性確認者」を参照してください。

<定点把握対象疾患の患者情報>

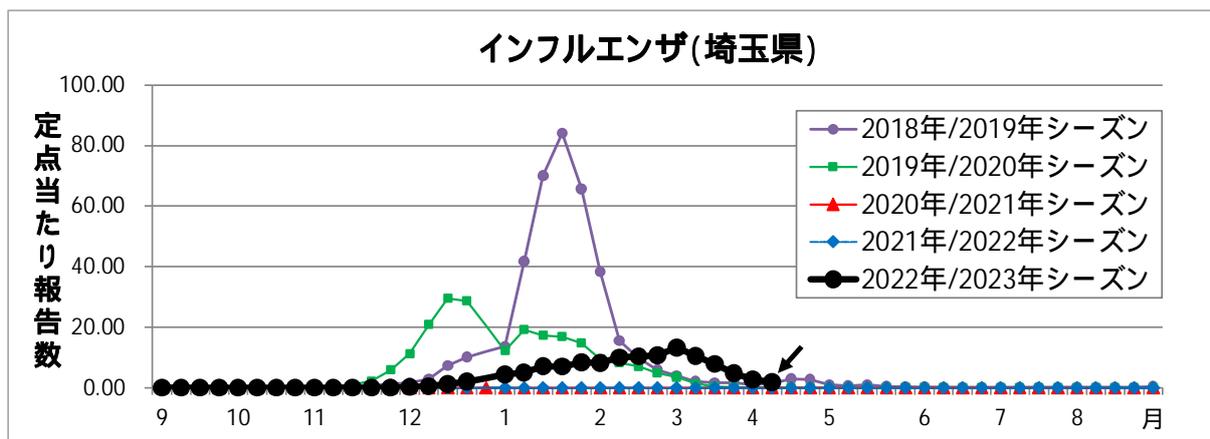
小児科及び内科定点把握対象疾患では、**インフルエンザ**(2.72 1.86：図1)の定点当たり報告数は、緩やかな減少が続いている。保健所別では、川口市(4.10)、狭山(3.79)、南部(3.71)保健所管内からの報告が多い。**RS ウイルス感染症**(0.42 0.68：図2)の定点当たり報告数は、前週より増加した。保健所別では、草加(2.83)保健所管内で大きく増加した。

眼科定点報告疾患では、**急性出血性結膜炎** 2 人、**流行性角結膜炎** 6 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、**マイコプラズマ肺炎** 1 人の報告があった。

全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL：<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

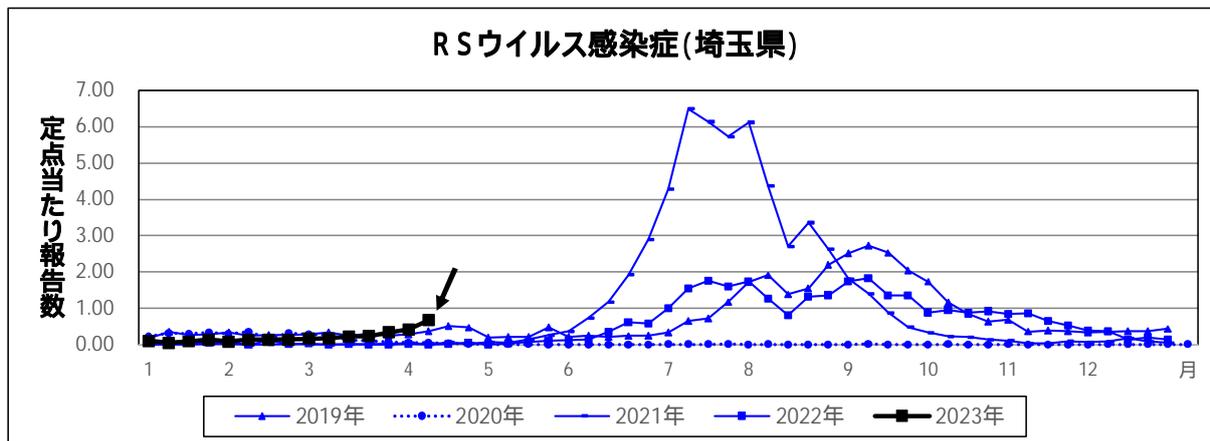
< インフルエンザ流行情報 (第15週) - 小児科定点・内科定点からの報告 - >

図1 定点当たり報告数の推移



< 今週の注目される定点把握対象疾患の推移 >

図2 RSウイルス感染症



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第15週)

(2023年4月18日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		3	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	1	15			
四類感染症					
E型肝炎	1	13	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサナル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘		3	ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	3	15
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		1	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	8	侵襲性肺炎球菌感染症		17
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	1	3	水痘(入院例に限る)		2
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		15	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		2	梅毒	5	132
急性脳炎		11	播種性クリプトコックス症		1
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	4	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	11	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		11	百日咳	2	10
ジアルジア症		1	風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		2	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症*2				

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

*2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

結核届出状況(2023年3月分)

2023年3月の届出総数は、患者46人、無症状病原体保有者23人の計69人であった。前月と比べると患者数は同水準で、無症状病原体保有者は増加した。前年同月との比較においては患者数は減少し、無症状病原体保有者数は増加した。推定感染地域は国内43人、国外3人、不明23人であった。

表1 診断月別の届出数の推移(2022年3月～2023年3月)

	2022年*											2023年			
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計**	
総計	78	64	72	65	68	62	60	64	59	47	73	61	69	203	
年齢階級															
10歳未満	2	3	3	2	1	2	2	2	0	1	1	1	1	3	
10歳代	0	0	3	1	1	1	2	2	0	1	2	0	1	3	
20歳代	6	2	3	7	3	4	0	7	3	3	9	4	6	19	
30歳代	1	1	5	8	4	3	4	4	5	3	5	6	7	18	
40歳代	10	7	8	8	4	5	4	4	3	1	5	3	9	17	
50歳代	5	9	11	5	5	4	6	8	9	9	8	5	7	20	
60歳代	10	3	1	8	9	10	6	6	6	3	8	11	6	25	
70歳代	18	14	17	9	15	16	12	14	14	12	17	13	13	43	
80歳代	24	19	15	15	21	11	18	12	13	12	16	16	13	45	
90歳以上	2	6	6	2	5	6	6	5	6	2	2	2	6	10	
性															
男	49	36	40	42	37	37	28	41	39	34	46	32	39	117	
女	29	28	32	23	31	25	32	23	20	13	27	29	30	86	
類型															
患者	61	46	42	46	44	46	45	41	40	34	51	44	46	141	
感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
疑似症患者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
無症状病原体保有者	17	18	30	19	24	16	15	23	19	13	21	16	23	60	
病型															
肺結核	49	30	30	31	26	30	31	28	28	29	34	30	30	94	
肺結核及びその他の結核	3	5	5	3	3	6	6	6	3	0	7	6	3	16	
その他の結核	9	11	7	12	15	10	8	7	9	5	10	9	13	32	
疑似症患者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
無症状病原体保有者	17	18	30	19	24	16	15	23	19	13	21	16	23	60	
推定感染地域															
国内	49	35	46	27	37	36	40	35	39	22	42	43	43	128	
国外	1	0	1	8	3	2	2	2	2	5	8	4	3	15	
不明	28	29	25	30	28	24	18	27	18	20	23	14	23	60	

*:2022年の届出数は暫定値

** :2023年1月からの累積届出数

3月に診断された69人を病型別にみると、肺結核は20歳以上の年齢階級から計30人の報告があり、70歳代以上が18人で60%を占めた。無症状病原体保有者は90歳以上を除く年齢階級から計23人の報告があった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2023年3月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及びその他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体保有者	
総計	30	3	13	0	23	69
年齢階級						
10歳未満	0	0	0	0	1	1
10歳代	0	0	0	0	1	1
20歳代	2	0	1	0	3	6
30歳代	2	0	1	0	4	7
40歳代	4	0	2	0	3	9
50歳代	3	1	0	0	3	7
60歳代	1	0	1	0	4	6
70歳代	6	1	4	0	2	13
80歳代	8	0	3	0	2	13
90歳以上	4	1	1	0	0	6

保健所		感染症発生状況(定点把握対象疾患)														報告患者数		保健所別		(2023年第15週)		4月10日~4月16日	
報告数	定点当たり	インフルエンザ #1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)			
全 県	報告数 478	110	27	58	655	12	15	2	53	3	5	2	6	-	-	1	-	-	-	-			
	1.86	0.68	0.17	0.36	4.04	0.07	0.09	0.01	0.33	0.02	0.03	0.05	0.15	-	-	0.09	-	-	-	-			
朝 霞	報告数 49	8	1	3	85	1	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	2.13	0.53	0.07	0.20	5.67	0.07	0.07	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
鴻 巣	報告数 15	15	4	3	70	-	-	-	4	-	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
	0.79	1.25	0.33	0.25	5.83	-	-	-	0.33	-	0.08	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
東 松 山	報告数 4	-	-	-	8	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	0.50	-	-	-	1.60	-	-	-	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
秩 父	報告数 10	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-			
	2.00	-	0.33	-	-	-	-	0.33	0.33	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-			
本 庄	報告数 1	7	-	-	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	0.14	1.75	-	-	0.50	0.25	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
熊 谷	報告数 14	-	1	2	28	1	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	1.08	-	0.13	0.25	3.50	0.13	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
加 須	報告数 11	-	-	2	3	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-			
	1.10	-	-	0.33	0.50	-	-	-	0.33	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-			
春 日 部	報告数 14	-	3	4	56	3	1	-	4	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
	1.40	-	0.50	0.67	9.33	0.50	0.17	-	0.67	0.17	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
幸 手	報告数 33	16	3	3	12	3	2	-	2	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
	2.54	1.78	0.33	0.33	1.33	0.33	0.22	-	0.22	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
坂 戸	報告数 24	1	-	-	28	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	2.40	0.17	-	-	4.67	-	0.17	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
草 加	報告数 14	34	1	1	34	-	-	-	1	-	2	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
	0.74	2.83	0.08	0.08	2.83	-	-	-	0.08	-	0.17	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
狭 山	報告数 91	1	11	11	71	2	-	-	8	-	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-			
	3.79	0.06	0.69	0.69	4.44	0.13	-	-	0.50	-	0.06	0.40	0.40	-	-	-	-	-	-	-			
南 部	報告数 26	2	-	6	29	-	-	1	2	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
	3.71	0.50	-	1.50	7.25	-	-	0.25	0.50	0.25	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
川 越 市	報告数 15	-	-	-	8	-	2	-	2	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
	1.07	-	-	-	1.00	-	0.25	-	0.25	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*			
越 谷 市	報告数 17	1	-	6	28	1	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	1.31	0.13	-	0.75	3.50	0.13	0.25	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
川 口 市	報告数 82	5	1	15	97	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-			
	4.10	0.38	0.08	1.15	7.46	-	0.46	-	-	-	-	-	0.50	-	-	1.00	-	-	-	-			
さいたま市	報告数 58	20	1	2	96	-	-	-	11	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-			
	1.38	0.74	0.04	0.07	3.56	-	-	-	0.41	0.04	0.04	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-			

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

4月 18日 14:30 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2023年第15週

4月10日～4月16日)

	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	478	1	7	17	20	38	49	59	46	35	22	24	58	15	13	26	27	14	2	3	2	
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	110	21	9	40	23	8	5	3	-	1	-	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	27	3	1	4	6	2	6	5	-	-	-	-	-	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	58	-	-	4	5	6	7	13	7	2	3	3	3	1	4							
感染性胃腸炎	655	10	42	103	74	75	81	45	41	44	19	23	50	3	45							
水痘	12	-	-	-	1	-	-	-	2	-	3	1	3	1	1							
手足口病	15	-	2	6	3	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-							
伝染性紅斑	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
突発性発しん	53	2	15	27	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	3	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	5	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-	-							
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	6	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	-	-	-	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第13週 (3月27日～4月2日)

令和5年4月19日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は新潟県(18.44)、山形県(11.55)、青森県(8.09)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は133例と前週と比較して減少した。都道府県別では35都道府県から報告があり、年齢別では0歳(7例)、1～9歳(61例)、10代(14例)、20代(3例)、30代(2例)、40代(1例)、50代(7例)、60代(3例)、70代(11例)、80歳以上(24例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第9週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は佐賀県(1.83)、北海道(1.66)、鹿児島県(1.58)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は島根県(0.70)、佐賀県(0.57)、沖縄県(0.39)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は福岡県(2.33)、長崎県(1.57)、富山県(1.14)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第8週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は石川県(9.90)、富山県(8.48)、大分県(8.31)である。手足口病の定点当たり報告数は第10週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.94)、高知県(0.33)、福井県(0.23)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位2位は山形県(0.07)、福島県(0.04)、香川県(0.04)、佐賀県(0.04)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第10週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は熊本県(1.24)、佐賀県(1.09)、長崎県(0.84)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は群馬県(0.13)、愛媛県(0.11)、鹿児島県(0.10)である。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は青森県(0.33)、福井県(0.17)、茨城県(0.15)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。5都道府県から5例報告があり、年齢別では0歳(1例)、1～4歳(1例)、5～9歳(1例)、10代(1例)、70歳以上(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年第13週(3月27日～4月2日): 通巻第25巻第13号 より

<関東情報>

		2023年 13週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	20,013	5,299	280	304	385	1,217	589	1,469	1,055
	定点当たり	4.06	3.50	2.30	4.00	4.48	4.79	2.85	3.56	2.96
RSウイルス感染症	報告数	1,514	133	4	4	2	53	8	44	18
	定点当たり	0.48	0.14	0.05	0.08	0.04	0.34	0.06	0.17	0.08
咽頭結膜熱	報告数	578	133	10	4	14	28	14	44	19
	定点当たり	0.18	0.14	0.13	0.08	0.26	0.18	0.11	0.17	0.08
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1,624	384	33	23	22	62	63	88	93
	定点当たり	0.52	0.40	0.43	0.48	0.42	0.39	0.49	0.34	0.41
感染性胃腸炎	報告数	11,712	2,946	165	119	167	565	401	895	634
	定点当たり	3.73	3.10	2.17	2.48	3.15	3.58	3.11	3.47	2.78
水痘	報告数	259	76	1	4	-	19	16	29	7
	定点当たり	0.08	0.08	0.01	0.08	-	0.12	0.12	0.11	0.03
手足口病	報告数	277	29	5	-	1	3	5	7	8
	定点当たり	0.09	0.03	0.07	-	0.02	0.02	0.04	0.03	0.04
伝染性紅斑	報告数	24	8	-	-	-	4	-	2	2
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.03	-	0.01	0.01
突発性発しん	報告数	755	212	12	18	14	33	21	66	48
	定点当たり	0.24	0.22	0.16	0.38	0.26	0.21	0.16	0.26	0.21
ヘルパンギーナ	報告数	312	9	-	-	-	1	1	5	2
	定点当たり	0.10	0.01	-	-	-	0.01	0.01	0.02	0.01
流行性耳下腺炎	報告数	97	41	3	-	7	7	4	10	10
	定点当たり	0.03	0.04	0.04	-	0.13	0.04	0.03	0.04	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	3	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.00	0.00	-	-	-	-	-	-	0.02
流行性角結膜炎	報告数	152	64	7	2	10	11	7	7	20
	定点当たり	0.22	0.31	0.41	0.17	0.71	0.28	0.21	0.18	0.40
細菌性髄膜炎 #2	報告数	6	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	-	0.09
無菌性髄膜炎	報告数	7	2	-	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	-	-	-	0.18
マイコプラズマ肺炎	報告数	9	2	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.02	0.02	0.15	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	5	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--(0.00))

トップページ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2023年 > 感染症の流行状況 2023年 第15週

感染症発生動向調査
2023年

- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第14週](#)

感染症の流行状況 2023年 第15週

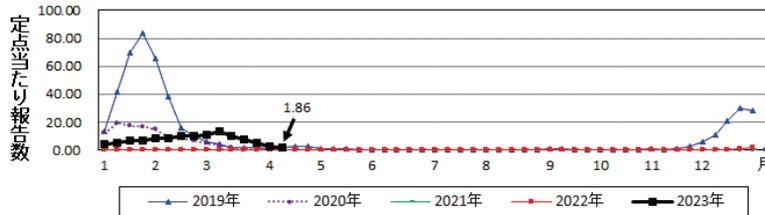
2023年第15週（4月10日～4月16日）の要点 令和5年4月19日

[インフルエンザ](#)の定点当たり報告数は、緩やかな減少が続いています。

外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)

インフルエンザ(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↓	★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	↑	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	↑	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	↓	★	流行性角結膜炎	→	★
手足口病	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コハトン